

研究開発工程表 御説明資料

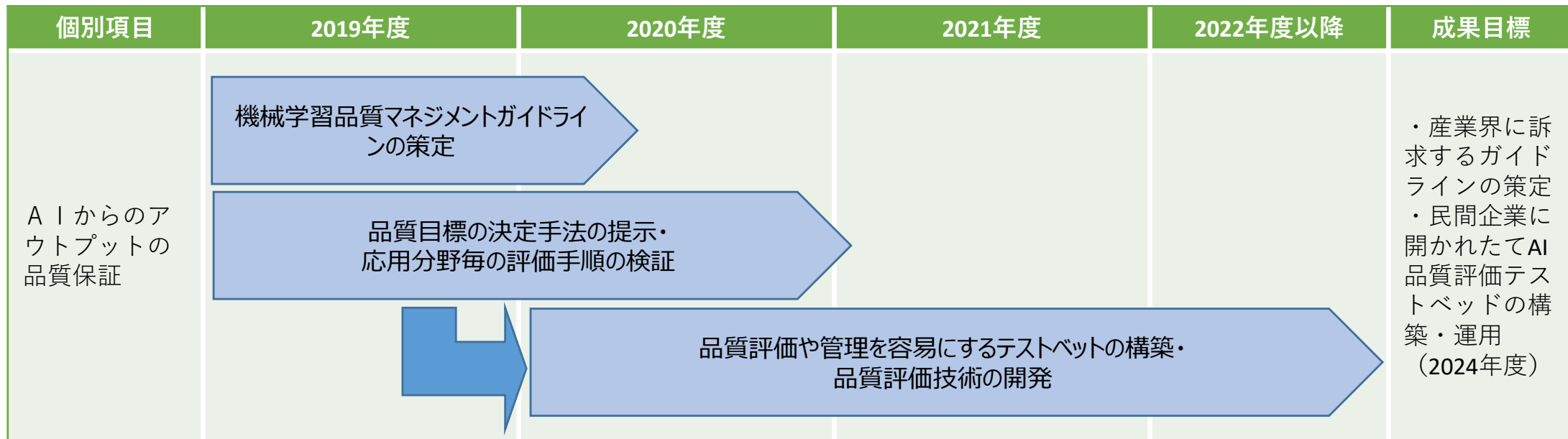
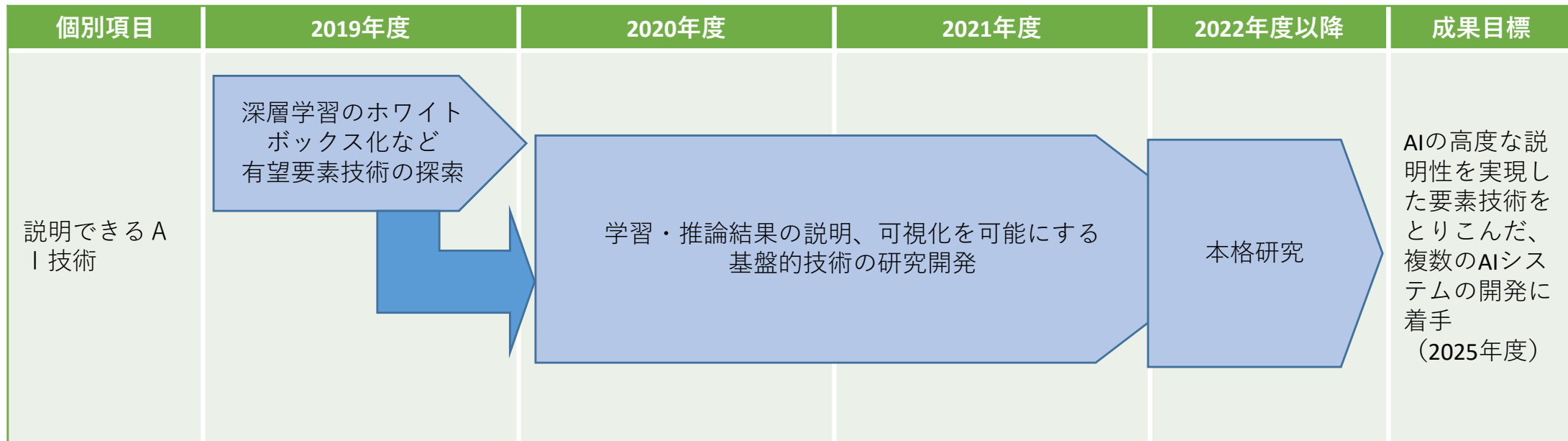
2019年12月16日
経済産業省

2. AI Core – Device and Architecture for AI

個別項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度以降	成果目標
エッジ向けコンピューティング・デバイス	革新的AIチップに係る要素技術の開発		システムレベルでの技術開発		情報処理に係る消費電力性能を従来比10倍以上に向上させる革新的AIチップ技術の確立 (2022年度)

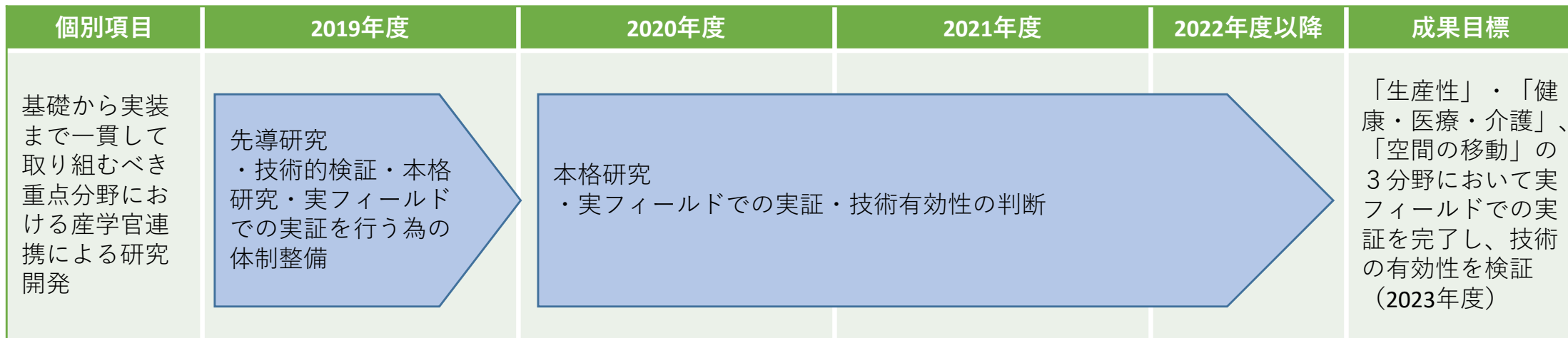
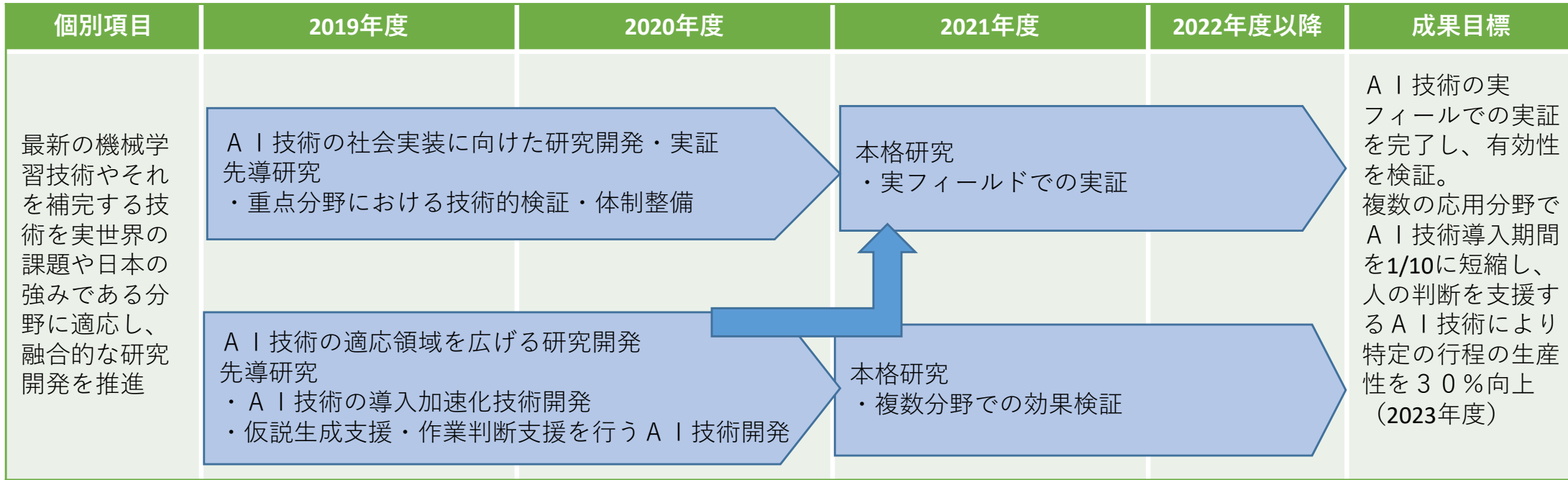
個別項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度以降	成果目標
次世代型コンピューティング・デバイス	次世代コンピューティング (量子コンピュータ等)に係る要素技術の開発		要素技術の開発	システムレベルでの技術開発	量子コンピュータ等、情報処理に係る消費電力性能を従来比100倍以上に向上させる技術の確立 (2027年度)

3. AI Core – Trusted Quality AI



4. AI Core – System Components of AI

4-2. 実世界適用AI



4-3. 人間共生型 AI

個別項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度以降	成果目標
<ul style="list-style-type: none"> ・人と共進化するAI ・AIのヒューマンインターフェイス 	<p>有望要素技術の探索</p>	<p>先導研究</p> <p>要素技術の技術的検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間とAIが対話等を通じて相互に学習し、人と協調できるAIを実現するための基盤的研究開発 ・AIを容易に構築・導入を実現する汎用学習済モデルの効率的構築のための基盤的研究開発 		<p>本格研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実世界適応に向けた応用開発・検証 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間と協調できるAI要素技術を活用した、複数のAIシステムの開発に着手(2025年度)